

中野小屋中 C・S 通信

令和8年5月15日

第16号

(C・S=コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度) = 地域とともにある学校)

令和8年度第1回学校運営協議会を開催しました

粒揃いのそら豆が綺麗にさき上っています。地域の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より中野小屋中学校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

4月28日(火)、中野小屋中学校ランチルームで令和8年度第1回学校運営協議会が開催され、委員の皆様から活発なご意見をいただきました。会議の内容を報告します。

※協議決定事項

1. 「令和8年度 新潟市立中野小屋中学校教育ビジョン・学校評価計画」を承認
2. 学校運営協議会「年間計画」の承認(CSポートフォリオ導入校として、研修会も含め変則開催予定)
・第2回 8/3、第3回 11/12、第4回 1/20、第5回 2/18 開催
3. 「地域と学校パートナーシップ事業」活動は、より一層、コミュニティ中野小屋・西地区公民館・JA・新潟国際情報大学等、地域の方々や諸団体と連携して充実を図りたい
4. 今年度は、コミュニティ中野小屋と共に小中学校三校合同での行事がいくつか予定されている。初めての開催を協力して成功させたい
(輝翠祭(三校合同体育祭)、地域合同防災訓練、親子三代ふれあい会・作品展)

令和8年度のミッション

「中学校区のウェルビーイング」を目指していききたい
来年度の**中野小屋中学校80周年**を
中野小屋中学校区(小学校・地域・生徒・先生方)
みんなでお祝いできる**ワクワクする**学校作りを目指
します。ご協力をお願いいたします。



牧野 剛 校長



教育活動では、数の力(生徒数の影響)は大きく、少人数の学校は経験できることが限られる。そこを『ピンチをチャンスに!』の考え方で、教職員をはじめ管内小学校や地域の方々と共に知恵を出し合い、様々な力を使って乗り越えていきたい。逆に少人数だからこそその教育活動を展開したい。

大切な考え方と行動

- * 広い視野で考える
- * 最後までやり遂げる
- * 人のいいところを見つける ⇒ 自分のいいところを知る
- * 家庭で役割を持つ ⇒ 家族への感謝が行動を変える
- * 家庭と協力してメディアコントロールをしっかり確認



〔令和8年度 中野小屋中学校
学校運営協議会 新委員〕



名前	役職
椎谷 安美	PTA 会長
田中 正克	JA 新潟かがやき 中野小屋支店長
広野 尚子	教頭
増井 美弥子	地域教育コーディネーター

(発行:中野小屋中 CS 事務局)